

みずほCustomer Desk Report 2018/09/28号(As of 2018/09/27)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.72	1.1747	132.39	1.3174	0.7256
SYD-NY High	113.47	1.1757	132.66	1.3179	0.7268
SYD-NY Low	112.56	1.1639	131.58	1.3074	0.7205
NY 5:00 PM	113.40	1.1641	132.01	1.3078	0.7206
NY DOW	26,439.93	54.65	日本2年債	-0.1200	▲1.00bp
NASDAQ	8,041.97	51.60	日本10年債	0.1200	0.00bp
S&P	2,914.00	8.03	米国2年債	2.8290	1.21bp
日経平均	23796.7400	▲237.05bp	米国5年債	2.9572	1.36bp
TOPIX	1800.1100	▲21.56bp	米国10年債	3.0546	0.75bp
シカゴ日経先物	24,055.00	140.00	独10年債	0.5255	0.30bp
ロンドンFT	7,545.44	33.95	英10年債	1.5965	0.40bp
DAX	12,435.59	49.70	豪10年債	2.6975	▲4.60bp
ハンセン指数	27,715.67	▲101.20	USDJPY 1M Vol	6.25	0.08%
上海総合	2791.7748	▲15.04bp	USDJPY 3M Vol	7.08	0.10%
NY金	1,187.40	▲11.70	USDJPY 6M Vol	7.56	0.09%
WTI	72.12	0.55	USDJPY 1M 25RR	-0.53	Yen Call Over
CRB指数	194.17	0.20	EURJPY 3M Vol	8.50	0.06%
ドルインデックス	94.89	0.70	EURJPY 6M Vol	8.89	0.06%

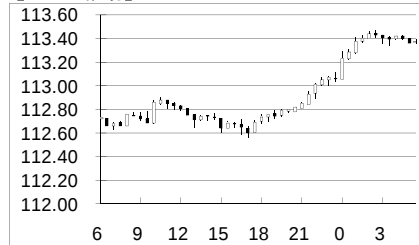
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月27日	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	9月 0.4%/2.3%	0.1%/2.0%
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	2Q 4.2%	4.2%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	2Q 2.1%	2.0%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・確報	8月 4.5%	2.0%
9月28日	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器/前月比)・確報	8月 0.1%	0.4%
	5:30	米 パウエルFRB議長「今後1、2年にリセッションリスクは見込んでいない」		

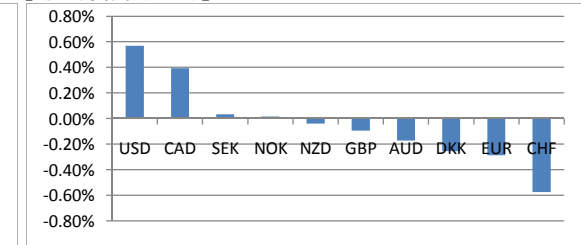
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月28日	17:30	英 GDP(前期比/前年比)・確報	2Q 0.4%/1.3%	0.4%/1.3%
	18:00	欧 CPI予想/コアCPI(前年比)	9月 2.1%/1.1%	2.0%/1.0%
	21:30	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁講演	-	-
	21:30	米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比)	8月 0.1%/2.0%	0.2%/2.0%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド	9月 100.6	100.8
9月29日	5:45	米 ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁講演	-	-
9月30日	10:00	中 製造業PMI	9月 51.2	51.3

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.90-113.90	1.1580-1.1700	131.50-132.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場のドル/円は堅調な展開となった。前日のFOMCIにおいて、2020年にかけて緩やかな利上げの継続が示されたことが改めて好感され、ドル買いが強まった。また、期末要因のドル需要や、イタリアの財政赤字拡大に対する懸念からユーロが対ドルで急落したことも支援材料となり、113.47円まで上昇する値動きとなっている。本日は底堅い展開を予想する。米10年債利回りは3.05%台と高止まりしており、NYダウはハイテク株主導の買いで5日ぶりに反発している。四半期末の為、実需筋による相当数のフローが想定されるものの、リスクオンの地合いにより、本日は底堅い値動きとなりそうだ。

アジア	東京時間早朝にドル円は112.63まで下落したものの、日米首脳会談後の共同声明で2国間交渉の開始が合意され、安倍首相の「協議が行われている間は、自動車に対し追加関税が課されることがないことを確認した」との発言等を背景に東京時間は112.72レベルまで戻してスタート。日経平均株価が下げ幅を縮小する中、仲値にかけて112.90まで上昇したが、その後日本株や中国株の軟化によりじり安で推移。一時112.61まで下押しした後、112.69レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は、112.69レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ上値が重く、一時112.56まで売られる。その後欧州株が上昇するにつれてドル円は112.85まで上昇し、112.84レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1697レベルでオープン。イタリアの予算閣議が遅れるとの報道で一時1.1685まで下落。伊首相府より、閣議は予定通り開かれる、とのコメントが伝わり、1.1720まで買い戻され1.1703レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3133レベルでオープン。ユーロにつられ重い立ち上がりとなり1.3109まで下落するも次第に値を戻す。昼過ぎに英中銀委員が効派な発言をしたと報じられると1.3147まで上昇し、1.3141レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	日米が物品貿易協定の交渉入りで合意し、自動車への追加関税の発動が先送りになったことから、海外市場で円売りが強まりドル円は112.90まで上昇するが、ユーロ円が下落する動きに112.56まで連れ安となり、112.84レベルでNYオープン。朝方は、コアPCEが予想を若干上回り、耐久財受注もヘッドラインが予想を上回ったことからドル買いが強まったことに加え、明日(9/28)が第3四半期末と米連邦政府の会計年度末であることからドル買いが意識される中、113.07まで上昇する。その後7/19の高値113.18を上抜けると更にドル買いが強まり、年初来高値である113.40を超え、高値113.47まで上値を拡大。NY午後高値圏での推移が続く、113.40レベルでクロスした。一方ユーロドルは、来年のイタリア予算の赤字計画で合意が得られず、閣議が延期される可能性があるとの報道を受けユーロ売りが強まり、海外市場で1.1685まで反落し、1.1703レベルでNYオープン。NY朝方はユーロ売りが継続する中、期末絡みのドル買いが優勢となり、1.1663まで下落する。NY午後米イタ政府がGDP比2.4~2.5%の赤字目標になるとのヘッドラインを受け、現実的でないとの見方が強まり、ユーロドルは1.1639まで下値を拡大し、1.1641レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・田家